

## 8月28日：VN指数は本日もわずかに上昇 (VN-Index +0.07%)

- 投資家心理が落ち着いている中、VN指数は上昇して取引を開始した。
- 強い売りも特段みられず、プラス圏での安定的な推移が続いた。ただ、前場の終了時には一度売り圧力が強まり、指数はマイナスに転じた。
- 後場が開始すると再び指数は上昇。前場に比べるとやや不安定ながらも最終的には前日比でのプラスとなった。
- セクター別では化学、旅行・レジャーなどが堅調だった一方で、不動産が最も下落した。
- 168銘柄が上昇、225銘柄が下落、84銘柄が変わらずとなった。
- 流動性はわずかに増加し、0.6%増の16.3兆ドンとなった。

### VN30指数が市場を下支え (VN-30 +0.10%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、13銘柄が上昇、13銘柄が下落、4銘柄が変わらずだった。
- GVR (+2.00%)、SSI (+1.95%) などを中心に買われた。
- これまでけん引役だったVRE (-2.74%)、VIC (-1.55%)、VHM (-1.21%)などは本日、大きく売られた。

### セクター・個別株の動き

- VNM (+0.40%) は同社の手掛ける「ビナビーフ」ブランドで、牛肉製品の試験販売を開始した。また、9月には商業用牛肉加工工場が稼働を予定する。
  - PC1 (-0.86%) の取締役メンバーは、同社資本の5%に相当する約15.6百万株の売却登録を行った。取引期間は8月30日から9月27日。
  - 外国人投資家は1,130億ドンの売り越し。FPT (+0.76%) が引き続き買われた一方、HPG (-0.96%) が引き続き売られた。
-

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。